

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	C	国語	国語総合（古典）	全	必修	2

#### 講座のねらい

古典を学習する意義を理解し、多くの古典作品に触れることで、それぞれの時代における人々のものの感じ方や考え方、行動様式などを学び、古典を鑑賞する能力を育てます。さらに、古文・漢文読解のための基礎知識を身につけ、文章を読解する力を養います。

#### 使用教材及び問題集

『新編 国語総合』（東京書籍）  
『カラー版 新国語便覧』（第一学習社）  
『カラー版 新国語便覧 準拠ノート』（第一学習社）

#### 授業の内容と進め方

教科書による授業が中心です。古典教材の精読を通して、内容を的確に読みとり、理解する力を養います。また、読解に必要な言語知識を習得するため、便覧を中心に、古文単語や慣用句、故事成語などを学びます。さらに、古典文法の知識を定着させるために、演習を行い、学んでいきます。基礎知識の定着のために、授業内で小テストを実施しますので、積極的に取り組んでください。

#### 講座の到達目標

1. さまざまなジャンルの古典作品に親しみ、基礎知識や読解力を身につける。
2. 古典文法・古典単語・古典常識・漢文の訓読や句法を理解し、習得する。
3. 古典を学ぶことで、幅広い視野と教養を身につける。

#### 評価の観点・テスト・課題など

定期考査を中心に、授業態度、課題の提出状況、小テストの結果などから総合的に評価します。古典文法や古文単語、漢文の句法などについての小テストを随時行いますので、積極的に取り組んでください。

備考

必要に応じて補習を行います。

## 授業の計画

### 1 学期 学習計画および学習内容

#### 〈教科書単元〉

#### 古文編

「児のそら寝」(宇治拾遺物語)

「絵仏師良秀」(宇治拾遺物語)

#### 〈古典文法〉

用言の活用

係り結び

### 2 学期 学習計画および学習内容

#### 〈教科書単元〉

#### 古文編

「亀山殿の御池に」(徒然草)

「奥山に、猫またといふものありて」(徒然草)

#### 漢文編

「訓読の基本」

「故事」

#### 〈古典文法〉

用言の活用

助動詞

### 3 学期 学習計画および学習内容

#### 〈教科書単元〉

#### 古文編

「折々のうた」万葉集・古今和歌集 他

「芥川」(伊勢物語)

#### 漢文編

「唐詩」数編

「論語」学ぶということ

〈古典文法〉  
助動詞  
和歌の修辭